

避妊手術と去勢手術って？



「先生から手術をおすすめされたけど、どうしたらいいの？」
 「本当に手術した方がいいのかなあ？」
 と悩んでいらっしゃるご家族の方も多いのではないのでしょうか。
 今回はワンちゃんとネコちゃんの避妊手術・去勢手術について特集します！

・避妊手術とは

全身麻酔をかけて開腹し、左右の卵巣と子宮を摘出します。

当院では基本的に1泊入院で実施します。

・避妊手術のメリット

・卵巣・子宮の病気の予防

(子宮蓄膿症、卵巣癌など)

…子宮蓄膿症は、命にかかわることもある怖い病気です。避妊手術をしていない中年以降の女の子がかかることが多いです。



・乳腺腫瘍の発生を防止

：初めての発情の前に避妊手術を済ませると、発生リスクを低く抑えることができます。

・発情による体調不良の防止

・膣脱の予防 (ワンちゃんの場合)

・避妊手術、去勢手術のデメリットは？

・手術後の肥満のリスク

卵巣や精巣を摘出することで体にとって必要なカロリーが25～30%程度減少するためです。そのため、手術後は適切なおはんへ変更することをお勧めしています。

・避妊手術後の尿失禁 (ワンちゃんの場合)

避妊手術だけでなく、体重増加や環境要因など、様々な要因が関与しています。

・避妊手術、去勢手術のタイミングは？

多くの場合は性成熟を迎える生後6カ月以降に手術をおすすめしています。ただし、一部の大型犬のワンちゃんでは生後12カ月以降に手術をした方が、関節疾患や腫瘍の発生率を抑えられるという報告もあります。

・去勢手術とは

全身麻酔をかけて陰嚢近くの皮膚を切開し、左右の精巣を摘出します。

当院では日帰りで実施します。

・去勢手術のメリット

・精巣腫瘍の予防

・前立腺肥大の予防

：特にワンちゃんの場合、高齢になってからみられるおなかの痛みや繰り返す炎症の原因となる場合があります。

・肛門周囲腺腫の予防 (ワンちゃんの場合)

・攻撃性の減少

・尿スプレーの減少 (ネコちゃんの場合)

術後は体重に注意だにゃ～



【7月】獣医師勤務予定

7月		院長	菱川	小坂	小幡	居出	古城
1	月	○	○	○	—	—	○
2	火	○	—	○	○	—	○
3	水	○	○	—	○	○	—
4	木	○	○	○	○	○	—
5	金	—	○	○	○	○	—
6	土	—	○	○	○	○	—
7	日						
8	月	○	○	○	—	—	○
9	火	○	—	○	○	—	○
10	水	○	○	—	○	○	—
11	木	○	○	○	○	○	—
12	金	—	○	○	○	○	—
13	土	—	○	○	○	○	—
14	日						
15	月祝						
16	火	○	—	○	—	—	○
17	水	○	○	—	—	○	—
18	木	—	○	○	—	○	—
19	金	—	○	○	—	○	—
20	土	—	○	○	—	○	—
21	日						
22	月	○	○	○	—	—	○
23	火	○	—	○	—	—	○
24	水	○	○	—	—	○	—
25	木	○	○	○	—	○	—
26	金	—	○	○	—	○	—
27	土	—	○	○	—	○	—
28	日						
29	月	○	○	○	—	—	○
30	火	○	—	○	—	—	○
31	水	○	○	—	—	○	—

避妊手術、去勢手術はご家族にとって大切なワンちゃん、ネコちゃんが将来、病気で苦しむ可能性を減らすために大切な手術です。



手術のことでご相談があれば
 スタッフまでお気軽にお尋ねください！

